



いつもの食事に健康感を手軽にプラス

惣菜初、“機能性表示食品のポテトサラダ”を開発 GABA 配合で「血圧が高めの方に」

9月中旬から首都圏で販売

キューピー株式会社

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：長南 収、以下キューピー）とキューピーグループのデリア食品株式会社（本社：東京都調布市、代表取締役社長：柴崎 健、以下デリア食品）が共同開発した、惣菜業界で初となる“機能性表示食品のポテトサラダ”を、「カラダ想いメニュー」シリーズとして9月中旬からデリア食品が首都圏で販売します。GABA※を配合し「血圧が高めの方に」と表示することで、血圧が高めで気にしている人はもちろん、健康意識の高い人が店頭で選びやすくしました。

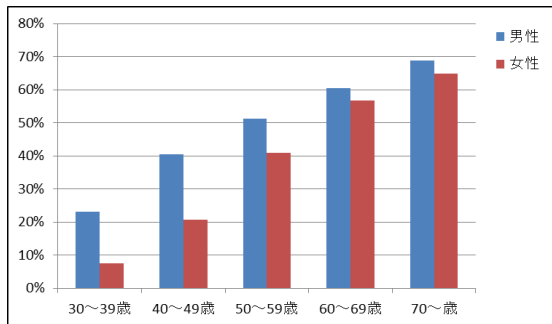


※GABAには、血圧が高めの方の血圧を低下させる機能があることが報告されています。

この商品は、新たな事業の創出に向けた社内公募制度「Kewpie Startup Program」で選出されたビジネスプランをもとに開発しました。今後は、機能性表示食品の惣菜シリーズ「カラダ想いメニュー」として、ラインアップを強化していく予定です。

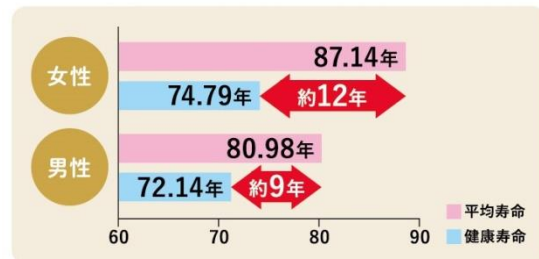
機能性表示食品のポテトサラダを開発した背景には、機能性表示食品の市場が伸びていることが挙げられます。また、ポテトサラダは惣菜の中でも人気が高く、じゃがいもは他の野菜に比べてGABAの含有量が多いことも理由です。

年代別高血圧者の割合



高血圧の人の割合を年代別に見てみると、50代から増加傾向にあることが分かります。ポテトサラダの購買層は50代以上が多いこと、血圧を気にしている人は機能性表示食品に興味を持っている（キューピー調べ）ということから、GABAを配合し「血圧が高めの方に」と分かりやすく表示することで購入意向につながると考えました。

平均寿命と健康寿命のギャップ



(内閣府、平成30年版高齢社会白書より)

超高齢社会において、平均寿命と健康寿命の間には約10年のギャップがあり、これを埋めるためには、生活習慣病の予防が大切です。キューピーグループは、健康意識の向上や野菜摂取量の増加につながる商品を開発することで、健康寿命の延伸に貢献していきます。

商品の概要は以下の通りです。

1. 商品名・内容量・価格・消費期限

商品名	内容量	価格	消費期限
カラダ思いメニュー ポテトサラダ	150g	オープン	冷蔵 製造日に加え 3 日間

2. 販売者

デリア食品株式会社

3. 出荷日

2020 年 9 月中旬から首都圏で販売

4. 商品特徴

- ・じゃがいも、きゅうり、にんじん、無塩せきハム、たまねぎを使用したなめらかなポテトサラダです。
- ・1 日当たりの GABA の必要量 (12.3mg) が 1 食分 (75g) で摂取できます。
- ・1 食分 (75g) 当たりの食塩相当量は、0.7g です。